

意見交換会開催概要

開催日時	令和5年10月11日(木) 午後2時30分～午後4時30分
開催場所	議会第2委員会室
出席委員	教育民生常任委員 6名
参加者	市内中学校 GIGA スクール担当者 7名
議題	GIGA スクール構想の推進について
意見交換会の 要点及び成果	<p>本委員会が閉会中も継続して調査を行う所管事務調査項目としている「GIGA スクール構想の推進について」、市内各中学校における担当者との意見交換会を実施した。</p> <p>意見交換では、まず各校の現状把握のため、①ICT 教育の実施状況（Qubena の活用実態等）、②授業での端末活用状況、③自宅での端末活用状況、④オンライン授業の実施等について各校から説明を受け、それらに対する質疑を行った。</p> <p>主な質疑内容は次のとおり。</p> <p>【通信環境】 問：通信が不安定な時があるとの話があったがどのような状況か。 答：学年全員で使うと悪くなる。</p> <p>【体育でのタブレット活用】 問：体育の時間に動画を撮って、フォームの修正等に活用しているとのことだが、誰にでもできることなのか。 答：例えば陸上のハードルのフォームを生徒同士で撮影して、先生と見ながら、指導に活用している。動画の撮影自体は全員ができる。</p> <p>【タブレットの持ち帰ってからの使い方について】 問：家庭に持ち帰る場合の使い方について、同じような使わせ方をしなといけないという考え方を学校側が持っていないか。 答：教科によっては Qubena を使って学習させたりしているようだが、家庭での使い方には差が出てきているかも知れないが、全ては把握できていない。家庭でどのように活用していくかはこれから。</p> <p>【動産保険について】 問：動産保険へ加入して故障のリスクをフォローしてることを知っているか。 答：保険に加入していることは知っている。持ち帰りに関しては、行き帰りの荷物が多いことが問題となっているのではないかとと思う。また、フィルタリングによる機能制限により、使い方が制限されていることも家庭での利用のネックになっていると思われる。</p>

	<p>次に、取組みにおける課題と要望について、①学校のネットワーク環境、②教員のスキル、③端末の維持管理、④生徒の様子、⑤保護者の反応や意見などについて、各校から意見や要望を伺った。</p> <p>主な要望等はつぎのとおり。</p> <p>①学校のネットワーク環境 おおむね良好だが、学校によって全クラスで一斉に使用しようとすると重くなる状況。ここが改善されれば、大変ありがたい。</p> <p>②教員のスキル ・予算の関係で導入が見送られたが、自動採点システム（リアテンドメント）が導入されれば効果が高いと思われる。 ・端末やアプリなど、県下で統一的に導入できれば現場での活用が進むのではないか。 ・現在1回のICT支援員を増員して欲しい。できれば各校に1人。 ・教職員1人1台の端末を割り当ててほしい。</p> <p>③端末の維持管理 電子黒板の移動が大変なので、各教室に壁掛けか天井吊りのモニターを整備して欲しい。</p> <p>④生徒の様子 家に持ち帰ったときに、学校で見られたサイトにアクセスできないなど、学校でできたことができないように制限されているようだ。</p> <p>今回の意見交換会を通じて、学校現場でのICT教育の取組状況と先生方の考え、抱えている課題等について、貴重な情報を得ることができた。</p> <p>今後は、現場の先生からいただいた意見等について教育委員会に対しても状況の確認を行いながら、執行部に対する要請を行うことを含めて、GIGA スクール構想が真に子どもたちの教育に資するものとなるよう、本委員会として調査研究に取り組んでいく。</p> <p>以上、報告する。</p>
備 考	